

# 甲州市立 松里小学校



## ころ柿づくり

松里小学校では、毎年、児童会行事として全校児童がころ柿づくりを行っています。今年度は、本校の卒業生でもある6年担任の岩下教諭と地域の方の協力のもと、高学年児童が、実際に百目柿の収穫をして、手入れや行程について学びました。

各学年、ころ柿に関わる課題があり、それぞれに資料を作成します。その資料を用いて、縦割り班で学習会を行います。

「ころ柿集会」では、ころ柿マンのお面をつけ、縦割り班対抗でころ柿に関するクイズに解答します。また、体育館で、それぞれ家から持ち寄った柿や高学年が収穫した柿の皮むきをして、ころ柿をつくります。

高学年の児童は、かたとりも自分たちで行っています。硫黄燻蒸をした後、干し場つるし、柿もみなども上級生が下級生に教えながら、地域の伝統を引き継いでいます。



## 給食センターとの連携

2年生は11月にさつまいもを収穫しました。今年度は、給食センターでふかしていただいて、親子で食べました。

おいしいで〜す！



1・2年生合同で、給食センターの見学をしました。

実際に調理している場面を見ながら、「作業によって、エプロンの色が違います。」「野菜は、3回洗います。」「野菜を切るときには、切り方と切る厚さを変えて作業をします。」・・・と、栄養教諭の市川先生に説明をしていただきました。子どもたちは、初めて知ることに関心津々。しっかり見て、聞いて、学ぶことができました。

野菜は、3回も洗っているんだよ。すごいな。



わあ〜重いよ！



いつもおいしい給食をありがとうございます。